講演会型＋在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	海津市立吉里小学校
実 施 日 時	令和3年11月6日（土）
会 場	体育館・各家庭
参 加 人 数	66 人
学習課題（分野）	保護者対象情報モラル教室（思いやり・社会のルール）
運営者の願い	校外指導委員会と家庭教育委員会との合同開催。 子どもたちが、安全に安心してインターネットを利用することができるよう、保護者が学びたい。

学 習 の 内 容

<テーマ> ネット社会の子どもたちの現状と、保護者の役割

<講師>KDDI スマホ・ケータイ安全教室
髙木 忠善氏

【講話の様子】

<講演会の流れ>司会進行 校外指導委員会

1 開会

・PTA 会長 挨拶
・講師紹介

2 講話 「インターネットに危険がいっぱい！」

① どんなトラブル、危険な事が起きているか。
- ネットでのやり取りにより、悪口を書かれたことで不登校や自殺につながる。
- 「SNS へ無断で写真を投稿」「無料通話アプリで悪口を言う」などの行為は犯罪になる可能性がある。
- ネットへの投稿は、進学や就職などの将来に大きな影響を及ぼす。
- ネット依存による「集中力低下」「人間関係の疎遠」「コミュニケーション能力の低下」が起きる。

② 実際に起きたトラブルをもとにした動画視聴

③ ネット上でのトラブルに巻き込まれないために。
- SNS にはそれぞれ利用規約があり、そこには、対象年齢、年齢制限、禁止事項等が掲載されている。それを親子で確認する必要がある。
- ペアレンタルコントロールの設定をする。
- 親子で約束を決める。
  - ✧ 「時間」何時まで。1日何時間。
  - ✧ 「場所」自室に持ち込まず、居間やリビングで使う。
  - ✧ 「マナーやモラル」相手の気持ちを考えた言葉遣い。
  - ✧ 「お金」有料ゲームやアプリは、お小遣いの範囲内で行う。

3 閉会 校長先生の話

4 諸連絡 「あったかい絆宣言」の取組について（校外指導委員会より）

・「あったかい絆宣言」シートを配布。家庭で我が家の約束を話し合う。

・チェックシートを活用し、1週間取り組む。

<保護者の感想より>

- 知らないワードやネット上でのつながり方がたくさんあり、勉強になった。
- 今はまだ低学年なので、You Tube を見る程度だが、しっかり見る時間を約束し、今後トラブルがないように、ルール作りをしていきたい。
- 子どもを守れるよう、親としてファミリー共有など、できることをしてあげたい。
- ネット利用のメリット、デメリットを子どもにしっかりと伝えたい。

家族の絆づくり

ネット上で起きている現状を知ったことをもとに、親子で一緒に「我が家の約束」を作り、見守ることで、子どもがより安心できる居場所作りへつながりました。

あったかい絆宣言

あったかい絆宣言取組シート

約束を決めることの大切さを実感

今では必要不可欠となったタブレット、そしてインターネット。安易に利用していますが、その危険性の話を聞いた上で、家庭での約束を決め、実際に取り組むなど、改めて、親のかかわり方の大切さを実感しました。